

別冊
第二

南方軍航空作戰指導大綱

昭和十九年八月五日

南方軍總司令部

陸

軍

1513

第一 作戰指導方針

一、海軍ト協同シ來攻スル敵ニ對シ南方軍航空戦力ノ主

カヲ^掃集シテ之ヲ撃滅ス

決戦正面ハ比島ト豫定シ決戦ノ時機ハ概テ九月以

降ト豫期ス

各方面ニ同時ニ上陸ヲ企圖スル敵ニ對シテハ我ハ戰

カヲ一^ニ方面ニ集中各個擊破ニ徹底ス

ニ「スマトラ」油田地帯防空安固確立ヲ期ス

第二作戰指導要領

三東正面決戰指導

ス作戰準備態勢

概テ八月末ヲ目途トシ決戰戰備ヲ概成シ爾

表

記

後成ルヘク速カニ完整ス

只八月上旬鷲全カ比島北部ホルネオ^展展開ヲ

完了シ隨時作戰可能^勢ニ在^明シム

ハ比島ニ直接來攻ヲ豫期スル敵機動部隊ニ對シ

比島防空ニ遺憾ナカラシムルト共ニ好機ニ乘シ

奇襲攻撃ス

ニ、作戰準備ニ於テハ特ニ予ホ軟ナル作戰(戰闘)指導

ニ依リ敵戦力ヲ撃破ヲ圖リ我カ戦力ヲ漸耗ヲ防

止ス

ホ、作戦發起前ニ於ケル情報ヲ收集及速達ヲ萬全

ヲ期ス

之カ爲海軍ト哨戒飛行部隊及通信情報機關

トノ連繫ヲ緊密不離ナラシム

人決戦要領

北島攻略ヲ企圖スル敵ニ對シテハ爲シ得ル限り

我カ基地ニ近接セシメタル後陸海軍航空ヲ全

カヲ投入シテ洋上ニ撃滅ス之カ爲極力増加戦

カヲ統合加入ヲ策ス

陸

軍

只敵若シ此島ノ敵方面ニ對シ同時上陸ヲ企圖スル

ニオリテハ全カラ以テ北部此島方面ノ敵ヲ擊

滅ス

ハ敵ノ上陸前ニ企圖スル航空擊滅戰ニ對シテ其

ノ術中ニ陷ラサルヲ本旨トシ好機ヲ求メテ敵航

空戦力擊滅ニ勉ム

陸

軍

1519

ニ攻撃目標ハ輸送船(上陸部隊搭乘艦艇ヲ含)

△ニ徹底シ敵上陸部隊ヲ海上ニ撃滅ス

上陸開始後ニ於テモ状況特ニ地上戦闘直

接協同ヲ要スル場合ノ外敵後續部隊ノ海上

撃滅ヲ續行ス

3. 持久正面依戦要領

イ、濠北正面ニ在リテハ極力該方面ノ基地ヲ確保

シ敵ノ進攻ヲ妨害ス

只八月以降狀況ニ依リ就島ノ一部ヲ知切ニ春方面

ニ派シ特久作戰ヲ容易ナラシムルコトアリ

又、南方軍作戦地^域外ニ於ケル國軍決戦發動ニ際

シテハ左ノ部隊ヲ抽発セラルルコトアルヲ豫期ス

第二十二飛行團

第六飛行團

飛行第十二戰隊

飛行第六十二戰隊又ハ飛行第三戰隊

五、決戦正面ニ於ケル縦深戦力ヲ準備並ニ運術用

六、捷一號作戰發動ニ際シ左ノ部隊ヲ北部比

島ニ集中シ戦力増強セラルルコトアルヲ豫期ス

第一飛行團

飛行第三十五戦隊

飛行第八十五戦隊

飛行第六十七戦隊

飛行第三戦隊

陸

軍

1523

飛行第十四戦隊

只襲撃戦闘、爆撃各一戦隊ヲ北部「ホルネオ」

ニ集結シ適時鷲ノ指揮下ニ入ラシム

ハ、決戦惹起ト共ニ高ノ主カラ印度支那及馬

來ニ集結シ速カニ決戦ニ参加セシム

ニ本土トノ紐帶斷絶ノ虞アルニ至レハ翔ノ主カ

、轉用ヲ準備シ適宜之ヲ決戦ニ投入ス

6、敵ノ北^ノホルネオ^レ方面突破企圖ニ對シテハ狀況ニ依リ

主力ヲ以テ海軍ト協同シ之ヲ撃テ摧ス

ク特殊使用ヲ豫定スル部隊左ノ如シ

第十三飛行團 ^ハ彈使用對爆撃機攻撃

第六飛行團^ノ一部^ハ悪天候ヲ利用スル晝間低空襲撃

左

四

第十飛行團之戰隊 夜間上陸船艇襲撃

第七飛行團之中隊 夜間飛行場低空襲撃(特殊用)

8. 本作戦間真作戦地域ニ於ケル海上交通保護依

依戦ハ真ニ於テ統一指揮ス

四、南正面依戦指導

ス油田地帯ノ防空ハバレンズシヲ重點トシ速カニ防空

態勢ノ確立ヲ期ス

ス、編合ニ依ルマレバンシ及コバンカラブランダニ一兩所衛隊

ヲ隸下戦カハ他ノ任務ニ充當セサルヲ本則トスル

モ爾他ノ戦カハ油田地帯防空ニ虚隙ヲカラシム

ルヲ第一義トシスマトラ及アングマンシコニユバル諸島オ

面ニ於ケル情勢ノ變化ニ即應シ第三ニ於テ適宜

空

見

運用セシム

3、海上機動部隊ノ來襲ニ對シテハ好機ニ乘シテ奇襲

攻撃ニ勉ム

五、西正面作戰指導

ノ印支分斷ニ最大ノ寄與ヲ齎スヲ運用ノ根本トス

之カ爲奇襲進攻ニ勉ムルト共ニ敵輸送隊(機)ヲ

印支空路ニ要撃シ之ヲ戦力ヲ銷磨ス

北支及北部佛印ニ對スル敵空艇企圖ヲ未然ニ封

殺スルニ勉ム

北支及佛印ニ於ケル狀況ノ急變ニ際シテハ空地一體

迅速ニ之ニ對處ス

又狀況ニ依リ對支依戰ニ協力スルコトアルヲ豫期ス

空

電

五、依戰實施ハ縱深ニ機動シテ奇襲ヲ攻ト機略ニ

富ム激撃トヲ併用シ極力我カ戦力ノ漸耗ヲ防

止シシシ戦果ノ著大ヲ期ス

六、戦闘法ハ必成ヲ期シ手段ヲ盡シテ必中必殺ニ徹底セ

シム

大威作命甲第百五十號

南方軍命令

八月五日

一、大本營ハ本年後期米軍主力ノ比島方面來攻ニ

オリテハ之ニ對シ國軍決戦ヲ企圖ス

二、南方軍ハ前項大本營ノ企圖ニ準據シ海軍ト協

同シテ比島方面ニ來攻スル敵ニ對シ決戦ヲ指導シ

陸

軍

1531

其ノ企圖ヲ擊摧セントス

三、第十四方面軍司令官、第四航空軍司令官、夫

々其ノ任務達成ノ爲速カニ決戦準備ヲ整正フハ

シ

爾餘ノ各軍司令官及第三船舶輸送司令官ハ

依然現任務ヲ續行スハシ

別紙第一

比島方面國軍決戦ノ爲大本營ノ豫定シアル
 轉用航空兵力

轉用豫定部	臺 飛行第五戰隊 (重爆)	灣 飛行第三戰隊 (輕爆)	軍 飛行第十四戰隊 (重爆)	支那 第一飛行団	遣 飛行第五戰隊 (戰闘)
集 飛行場 新 指揮官 打 屬 指 揮官	北	部	比	島	島
空 輸 機 仕	第 四	航 空	軍 司 官	官 令	官 令
集 中 飛 行 場 指 揮 轉 移 時 二 前 進 セ シ ム 機 入 其 在 置 ス 新 所 屬 指 揮 官 指 揮 下 ニ 入 シ ヲ ラ ル	第 八	飛 行 師 団	支 那 派 遣 軍	支 那 派 遣 軍	支 那 派 遣 軍
其 他	其 他	其 他	其 他	其 他	其 他

別紙第二

航空兵力
國軍決戦、爲他方面転用ヲ準備スヘキ兵力

作戦	方面	連	絡	圏	域	方	面
轉用(予定)部隊	轉用(予定)部隊	第二十二飛行団	飛行第十七戰隊(戦斗) 飛行第十九戰隊(戦斗)	第六飛行団	飛行第五戰隊(襲撃) 飛行第六戰隊(襲撃)	飛行第十三戰隊(重爆)	飛行第三戰隊(司偵)
集中	飛行場	小湊	屏東	潮州	佳冬	堂中	屏東
新所	属指	第八	飛行	飛行	飛行	長	長
指揮	指揮	集中飛行指揮	別場前進七移時	新所属機南方三幣	指揮官ノ最終飛細部	指揮下ニ行場本計更	陸入三三九E
要領	要領	要領	要領	要領	要領	要領	要領
其他	其他	其他	其他	其他	其他	其他	其他

各軍司令官ノ準據スハキ南方軍作戰指導大綱

及南方軍航空作戰指導大綱別冊第一第二ノ

南方軍總參謀長 飯村 穰

如シ

下達法
配布先
報告先

本命令ニ同シ

四各軍司令官ハ別紙第一ノ如ク兵力ヲ隨時他方面

ニ轉用シ得ル如ク準備スヘシ

比島方面國軍決戦ノ爲大本營ノ豫定シアル轉用

陸

軍

兵力別紙第一ノ如シ

五、細部ニ關シテハ總參謀長ヲシテ指示セシム

南方軍總司令官伯爵寺内壽一

下達法印刷交付

~~配布先~~

配布先 尚武、輝岡、森、信義、真、司、曉

報告先 大本營